

**セキュリティ認証の取得・規格準拠の運用自動化プラットフォーム
「Vanta」の提供を開始**
証跡収集と AI によるテストの自動化でセキュリティ管理の課題を解決

株式会社 GRCS（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐々木 慈和、以下 当社）は Vanta Inc.（本社：米国、カリフォルニア州、CEO：Christina Cacioppo）と販売代理店契約を締結し、セキュリティ認証の取得・規格準拠の運用自動化プラットフォーム「Vanta」の取り扱いおよび導入・運用支援サービスの提供を開始することをお知らせいたします。

「Vanta」の活用により、企業はセキュリティ規格や法令で求められる各種フレームワークへの準拠に関わる作業負担を削減し、効率的で実効性のあるセキュリティ管理を実現できます。

<背景>

近年、ISO/IEC 27001、SOC 2、PCI DSS や SCS 評価制度など、企業が対応すべきセキュリティ規格や法令は多岐にわたっており、規格への準拠とそれに裏付けられた高度なセキュリティ・ガバナンス体制が求められています。しかし、従来のセキュリティ管理においては、規格ごとの要件の類似・相違に伴う管理の「複雑化」、審査のたびに行うログや設定証跡の収集作業による「高負荷」、審査期間以外に設定ミスや要件からの逸脱が見過ごされる「形骸化」という 3 つの課題が存在していました。こうした課題を解決するため、当社は「Vanta」の自動化プラットフォームとコンサルタントによるトータル支援を提供いたします。

<Vanta について>

「Vanta」は、「セキュリティ証明の先にある信頼を築く」をコンセプトに企業のシステム、クラウド、SaaS 等と API 連携し、セキュリティ状態を継続的に可視化・管理するユニファイドトラストマネジメントプラットフォームです。

- **統制・要件の一元管理と証跡収集の自動化** 40 以上の主要セキュリティフレームワークに対応し、複数規格に共通する統制を一元化します。
- **証跡収集・テストの自動化** 400 種類以上の API を活用して各種クラウドサービスから証跡を自動収集・テストし、作業負担を軽減します。
- **継続的モニタリング** 断続的な自動テストにより最新の準拠状況を可視化。設定ミスや規程からの逸脱が発生した際には即座に検知・発報し、修復案を提示し安全な状態を維持します。

- **AI アシスタント「Vanta Agent」による高度な業務自動化** AI がセキュリティポリシーのドラフト作成や、顧客からのセキュリティチェックシートへの回答案作成、自動テストによる問題検知などを行い、業務効率化・自動化を支援します。

<提供サービス>

当社は、Vanta の正規代理店としてライセンス提供にとどまらず、現状把握（ギャップ分析）、導入・審査支援、運用支援・保守対応まで専門家によるトータルサポートを提供します。導入前に自社での効果や適合性を検証できるトライアル環境（PoC）の提供も可能です。

サービス URL : <https://www.grcs.co.jp/products/vanta>

当社は今後も、最新のテクノロジーを活用したリスク管理・セキュリティソリューションの拡充を通じて、企業のコンプライアンス運用の効率化とガバナンス高度化を推進し、持続可能なビジネス成長と安全な社会環境の実現に貢献してまいります。

<会社概要>

会 社 名 : 株式会社 GRCS

代 表 者 : 代表取締役社長 佐々木 慈和

所 在 地 : 東京都千代田区丸の内 1-1-1 パレスビル 5F

設 立 : 2005 年 3 月

資 本 金 : 131 百万円

上場市場 : 東京証券取引所グロース（証券コード：9250）

事業内容 : GRC・セキュリティ関連ソリューション事業

U R L : <https://www.grcs.co.jp/>

本プレスリリースに関するお問い合わせ先
株式会社 GRCS I R 担当
E-mail: ir@grcs.co.jp